



佐藤市長コラム Vol.20



「見える」「届く」「変わる」



長久手市長 佐藤有美

瀬戸大府東海線の開通

8月16日(日)、主要地方道瀬戸大府東海線バイパス開通式典が開催されました。大村秀章知事、国会議員ら関係者の皆さまとテープカットを行った後、トヨタ博物館のご協力により、クラシックカーに乗って新しい道路でパレードを行いました。

瀬戸大府東海線は、瀬戸市、長久手市、日進市、東郷町、豊明市、大府市、東海市の7市町を縦貫する路線で、整備開始から約60年の月日が経過し、全長38.1 kmのうち34.5 kmが整備済み(暫定2車線整備を含む)です。このたび、20年以上に渡り工事が進められてきた市内の長湫中池交差点から長久手大草交差点までの1.5 kmの区間が4車線で開通しました。これにより、市内東部地域において、南北の主要アクセスが確保され、地域の活性

化、交通渋滞の緩和、防災力の向上などの効果が期待されます。イオンモール長久手の付近から長久手温泉ござらっせ、田園バレー交流施設あぐりん村の付近まで直結することで、当地域の魅力も向上すると考えています。

残す長久手大草交差点から瀬戸市内にかけての約2kmの区間は、長期未整備区間となっていますが、2024年度に事業化され、設計・測量が開始されました。県事業であるため、今後も着実に整備が進むよう、市として県に協力していきます。



まちづくり協議会の取り組みを紹介します

西、市が洞、北、南の4小学校区のまちづくり協議会がそれぞれ活動しています

南小学校区

南小校区共生ステーションで広がる人の繋がり

2020年の南小校区共生ステーションオープン以来、念願の共生ステーションまつりを8月22日(土)に開催しました。

まつりでは、南小校区共生ステーションを拠点に活動しているみなさんが、趣味や日頃の活動を紹介しました。

これをきっかけに、公園と共生ステーションを中心に人と人の新たなつながりが広がることを願っています。

いざというときに助け合える「安全で住みやすいまち」を目指し、南小学校区まちづくり協議会と一緒に考え、改善していきましょう。

◆第1回南小学校区まちづくり協議会運営委員会

時 10月3日(土)15:00～17:00

場 南小校区共生ステーション

問 南小校区共生ステーション ☎78-7904

✉ minamimachikyo.koho@gmail.com



北小学校区

まち協の拠点!北ステから広がる地域の輪

今年で4回目を迎えた北小校区共生ステーション(北ステ)でのイベント「夏まつり☆もりあげたい」(7月25日(土)開催)には、約550人が来場しました。このイベントは、北ステ利用団体のみなさんが自治会連合会主催の夏祭りを応援するとともに、北ステをもっと多くの人に知ってもらうことを目的に企画・運営したものです。

北小学校区まちづくり協議会では、こうした地域主体の取組を応援することで、まちづくり協議会や北ステの存在が少しずつ浸透し、地域のつながりが広がってきていると感じています。一方で、より多くの人々が気軽に地域活動へ参加できる環境づくりが今後の課題となっています。



問 北小校区共生ステーション ☎57-5600

✉ kitamachi.kyogikai@gmail.com



ご近所で
「いつもと違う」と
気づいたときは
お電話ください

長久手市地域見守り安心ほっとライン

☎0561-63-5556(24時間 365日受付)

この広報紙は、植物油
インキを使用しています。見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

広報ながくてについて

この広報紙の無断転載を禁じます。